

障害者のスポーツ環境づくりの推進（案）

現状・課題

- 障害者が活動できる場が少なく、スポーツに関する情報が障害当事者や関係者に十分に届いていない
- 全国や世界を目指して活動している障害者は増加傾向にあるものの、まだ少なく、そうした活動を支援する体制も十分でない
- 障害者スポーツに関心がある者の割合は高いとは言えず、障害者のスポーツ大会等を間近で見られる機会も少ない

取組の方向性

- 障害者が身近な地域でスポーツに親しめる機会を増やすとともに、地域における障害者の活動を支援する体制づくりを進め、県内の全ての地域において障害者のスポーツ参加の拡大を図る
- 競技力向上を目指して取り組む選手の活動を支援するとともに、将来有望な選手を発掘・育成し全国や世界を目指す選手の増加を図る
- 障害者スポーツの全国大会やトップチームの活動を間近で見られる機会を増やし、障害者スポーツの理解啓発及び機運の醸成を図る



取組内容

■ 障害者スポーツの活動支援

障害者スポーツセンターを核として、障害者のスポーツ参加支援や情報の発信、理解啓発の取り組みを実施

- 障害者スポーツコーディネーターや地域のパラスポーツ指導員による地域のスポーツ活動と障害当事者とのマッチング
- パラスポーツ指導員の養成講習会の実施
- 全国障害者スポーツ大会及び中四国ブロック大会の開催・選手の派遣
- 高知県障害者スポーツ大会の開催
- 障害者スポーツの情報の活用強化
 - ・スポーツ教室やイベント、大会情報の発信
 - ・スポーツ大会の結果の収集・発信、メディアへの情報提供
 - ・既存のチームや団体の活動の紹介
- 障害者スポーツの理解啓発
 - ・学校や障害者施設と連携した障害者スポーツの理解啓発の取組の実施



■ 身近な地域におけるスポーツ機会の拡充

障害者が身近な地域で安心してスポーツに参加できるようにするため、地域におけるスポーツ機会の提供や誰もが参加できるイベント等の開催

- 障害者の活動の受け皿づくり
 - ・既存スポーツ活動への障害者の受入れを促進
 - ・大学等と連携した障害者がスポーツ活動できる場づくり
- スポーツに出会う機会の充実
 - ・学校や総合型地域スポーツクラブ等と連携し、障害者が気軽に参加できるスポーツ機会の提供
- 用具の配置及び用具の貸出しの充実
 - ・障害者スポーツ用具の充実によるスポーツ機会の拡充
- インクルーシブなスポーツ活動の推進
 - ・インクルーシブなスポーツイベントの開催
 - ・若者の障害者スポーツへの参加拡大
 - ・ダンスを通じた取り組みの充実



■ 全国や世界を目指す選手の発掘・育成

- 全国大会以上の競技大会で入賞を目指す選手の強化活動を支援
- 優秀な競技成績を有する選手を特別強化選手として指定し、活動を支援
- 体験会や記録会等、有望選手を発掘し育成する取り組みの推進



■ 障害者スポーツ大会や合宿の誘致

- 競技団体と連携した、あらゆる区分の障害者が参加できる大会の開催
- 障害者スポーツの全国大会やトップチームの合宿の誘致



■ 障害者のスポーツ活動を支援する体制の充実

- 関係機関・団体と連携して障害者のスポーツ活動を支援する体制づくり